TestFlight レビュー用

RubiClef 操作マニュアル

演奏中に使う楽譜PDFを、取り込み、読み、書き込み、曲順にまとめるためのアプリです。初めて使うときは、別途用意した楽譜PDFで操作をお試しください。

iOS 18.0 以上　iPadOS 18.0 以上

TestFlightでインストール

1. 案内を受け取ったiPhoneまたはiPadに、App Storeから **TestFlight** をインストールします。
2. 同じ端末で招待メールを開き、TestFlightへ移動します。招待を承諾し、**RubiClef** の「インストール」を押します。
3. レビューに使う楽譜PDFを、端末の「ファイル」から開ける場所に保存します。

このマニュアルの使い方

楽譜を取り込む 2
楽譜を読む・譜めくり 3
楽譜に書き込む 4
セットリストを作る 5
困ったとき・感想を送る 6

レビュー用の楽譜を用意する

譜めくりには複数ページの楽譜を使います。セットリストの曲順を試すときは、別の楽譜も1件用意します。

画面例はiPadのシミュレータで撮影しています。曲名は撮影時の例です。iPhoneやiPadの向きによって、画面配置が変わります。

楽譜を取り込む

別途用意した楽譜PDFを追加します。

「ファイル」からPDFを追加



「楽譜を追加」の画面例。
右上の「？」で追加方法を確認できます。

1. **「楽譜」一覧**の下にある **「楽譜を追加」** を押します。
2. 取り込み元から **「ファイル」** を選びます。
3. 保存先に移動して、追加する楽譜PDFをタップします。選んだPDFが楽譜一覧に追加されます。
4. セットリストの手順も試す場合は、別の楽譜PDFをもう1件追加します。

一覧から楽譜を開く

一覧で追加した楽譜のタイトルをタップします。見つけにくい場合は、上部の検索欄または虫眼鏡からタイトルで検索できます。

ここまでの確認

追加した楽譜が一覧にあり、開くと譜面が表示されます。

AirDropで受け取ったPDFを追加

Macなどから楽譜PDFをAirDropで送ります。受け取ったPDFが画面に開いたら、共有メニューの「“ファイル”に保存」を選びます。保存先には「このiPhone内」または「このiPad内」を選べます。

RubiClefの「楽譜を追加」→「ファイル」で、受け取ったPDFを選びます。クラウドサービスへの接続は不要です。

クラウドから取り込む場合

レビュー版で利用できるサービスは、取り込み元の一覧に表示されます。使うサービスが見当たらないときは「クラウド管理」を開きます。サービスを選び、必要に応じてサインインします。接続後、クラウド内のPDFを選び、画面下の「追加」を押します。

楽譜を読む・譜めくり

複数ページの楽譜を使い、ページを進めたり戻したりします。

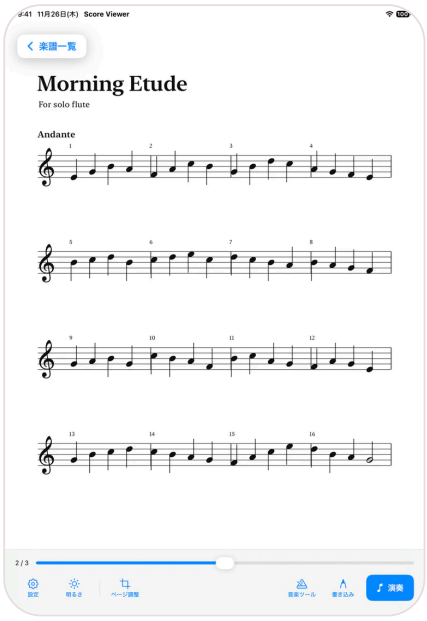
前後のページへ進む

- **次ページ**は画面の下半分の右端側をタップ、または左へスワイプ。
- **前ページ**は画面の下半分の左端側をタップ、または右へスワイプ。
- 画面中央をタップすると操作バーが表示されます。細部は2本指で広げて確認できます。

半ページ送りを試す

1. 端末を縦向きにして、操作バーの **「ページ調整」** から **「半ページ送り」** をオンにします。
2. 1ページ表示で右下側を1回タップすると、画面の上に次のページ、下に現在のページが表示されます。
3. もう一度右下側をタップすると、次のページが全体に表示されます。

横向きの見開きでは半ページ送りが一時停止します。設定は楽譜ごとに保持されます。



楽譜を開き、画面中央をタップしたところ。

> **演奏中の見え方**
> 操作バーの「演奏」で演奏モードに入り、同じ向きへページを送れます。終了するときは右上の「×」を押します。

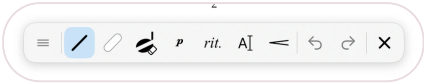
アプリ内ヘルプは、操作バーの「設定」から「楽譜表示の使い方」を開きます。

楽譜に書き込む

レビュー用の楽譜に短い線を1本書き、開き直したときにも残ることを確かめます。

ペンで書く

1. 楽譜の中央をタップして操作バーを出し、ペン先のアイコン **「書き込み」** を押します。
2. パレットから **ペン** を選び、楽譜の余白に線を1本書きます。
3. パレットの **「×」** で書き込みを終了します。
4. 操作バーを表示し、左上の「楽譜一覧」へ戻って同じ楽譜を開き直します。書いた線が同じページに残っていることを確認します。



書き込みツールの画面例。
選んでいる黒ペンをもう一度押すと、ツール設定内の「？」から使い方を確認できます。

書いた線を消す

書き込みモードで消しゴムを選び、先ほど書いた線をなぞります。

iPadで指で書けないとき

設定の「ペン・消しゴムはPencilのみ」がオンの場合は、Apple Pencilを使うか、その設定をオフにします。

楽譜原本について

書き込みは楽譜と別のデータとして保存され、元のPDFは書き換わりません。

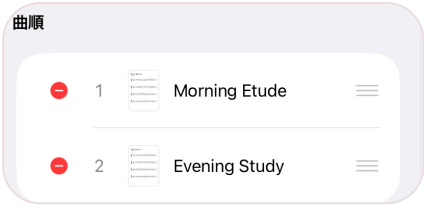
セットリストを作る

楽譜2件を1つのセットリストに入れ、演奏順を保存します。

楽譜を選び、演奏順に並べる

1. 「楽譜」一覧の上にある **「セットリスト」** を開き、下部の **「作成」** を押します。
2. **「セットリスト名」** に **レビュー用** と入力します。
3. 追加する楽譜の候補から、用意した楽譜2件をタップします。
4. **「曲順」** を開き、曲の右側のハンドルを長押ししてドラッグし、2曲目を1曲目より上へ移動します。
5. **「保存」** を押します。

横幅のあるiPadでは、曲順と楽譜の追加候補が同時に表示されることがあります。



曲順欄の各行の右端に、並べ替え用のハンドルがあります。

保存した曲順から楽譜を開く

セットリスト一覧で「レビュー用」を開き、変更した順番で表示されることを確認します。曲名をタップすると楽譜が開きます。後で名前や順番を直す場合は「編集」から変更し、「保存」を押します。

困ったとき・感想を送る

操作の途中で迷ったところや、演奏中に気になったところがあればお知らせください。

確認してほしいこと

操作が見つけやすいか
楽譜の追加、書き込みの開始、セットリストの保存の操作が直感的かを見てください。

演奏中に使いやすいか
譜めくりの反応、半ページ送りで上下のどちらを読むか、表示の見やすさを見てください。

よくある状況

状況	確認すること
PDFが選べない	楽譜PDFを「ファイル」に保存してから、RubiClefで保存先を開きます。
楽譜の操作バーが見えない	楽譜の中央をタップします。
ページが送れない	書き込み中はパレットの「×」で終了します。設定やページ調整を開いている場合は閉じます。
招待からインストールできない	TestFlightのインストール、端末のOSバージョン、招待の有効期限を確認してください。不明な場合は招待元へ連絡してください。

フィードバックを送る

TestFlightでRubiClefを開き、ベータのフィードバックを送信してください。招待元への返信でも構いません。スクリーンショットを添える場合は、レビュー用の楽譜を使った画面をお送りください。

機種・OS　例　iPhone 13 Pro、iOS 26
アプリのビルド　TestFlightに表示される番号
操作と結果　どの画面で何を押し、何が起きたか
期待した動作　どうなってほしかったか。繰り返すかどうか

参照 AppleのTestFlight案内